




ボーリング柱状図






調査名 一般県道竹原吉名線道路改良事業に伴う業務委託

ボーリングNo.	5	1	3	2	3	7	8	0	0	5
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名		B-5		調査位置		測点NO.6 R14.0				北緯		34° 19' 16.7200"													
発注機関		広島県西部建設事務所東広島支所				調査期間		平成29年 1月23日～平成29年 1月27日				東経		132° 52' 32.3000"											
調査業者名				主任技師				現代場人		コ定ア者				ボーリング責任者											
孔口標高		DL 17.90m		角				方				地盤勾配				使用機種		試験機		東邦D0-D		ハンマー落下用具		半自動型	
総掘進長		11.00m		度		向				エンジン		ヤンマーNFT10		ポンプ		東邦BG-3C									

標尺	標高	深度	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	割れ目の形状	風化状態	変質	記事	コア採取率 — (％) 最大コア長 — cm R Q D — [％]	岩級区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験		原位置試験	室内試験	掘進状況											
														深 度 m	打撃回数／貫入量 回/cm			N 値	掘進月日	掘進速度 cm / 時	孔径／孔壁保護	給圧 MPa	回転数 rpm	送水圧 MPa	送水量 l / 分	排水量 l / 分			
1				砂質シルト	黄褐					0.2mまで耕土。2.48mまで砂混じりシルトで含水量多く軟質。粘性あり。1mm大の砂粒子および腐植物混入。2m標準貫入試験試料は砂質で下位は緑灰色で岩組織らしきものあり。	DL	0.34		1.15	5	30			133		シンク ル／メタル								
2	15.42	2.48									DL		1.45	30				171											
3	14.35	3.55		流紋岩	茶褐					4.7m付近まで変形し、擾乱された軟質な粘性状コアの破砕帯。2.48～3.55mは流紋岩質結晶凝灰岩の強風化帯で石英や長石の結晶破片多く含む。	DL		2.15	4	30			133		0.6		120	0.0		無水	0.0			
4					淡緑灰				E	3.55～0.45mは細粒組織のヒン岩で、淡灰～淡青灰～緑灰色をなし、強く変質してコアは軟質となっている。φ2～3mmの白斑状の粘土化した長石が目立つ。全体に変質が顕著でコアは軟質で指圧で容易に崩れて微混じり粗砂状となる。0.5mに黒褐色の異質礫含む。	DL		2.45	6	30			120											
5										3.55～0.45mは細粒組織のヒン岩で、淡灰～淡青灰～緑灰色をなし、強く変質してコアは軟質となっている。φ2～3mmの白斑状の粘土化した長石が目立つ。全体に変質が顕著でコアは軟質で指圧で容易に崩れて微混じり粗砂状となる。0.5mに黒褐色の異質礫含む。	DL		3.15	30			150												
6									VII		DL		4.15	11	30			171	1/25	66 / ケーシング									
7				ひん岩	淡黄灰				δ		DM		4.45	9	30			200											
8										8.85mに黒褐色の変質脈あり。	DM		4.75	14	30			150	1/26										
9	8.45	9.45								9.0m以深は硬質な岩片を含み、軟岩の硬さからなる。	DM		5.15	19	30			133											
10				流紋岩	黒褐	D	V	c	γ	9.45m以深は暗褐色～黒褐色の結晶質凝灰岩で中粗粒組織をなす石英・長石結晶破片が岩石組織を構成する。岩片の一部は硬質で軟質よりなる。	DH		5.45	23	30			120											
11	6.90	11.00											5.75	50	28			120	1/27										
12													5.85	50	17														

株式会社ヒロコン